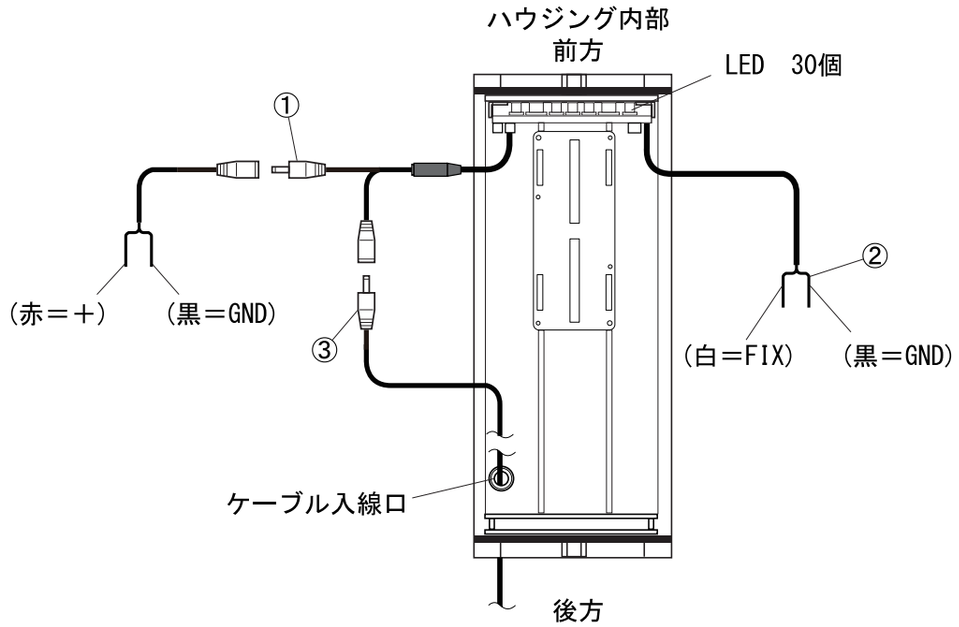
■ 接続方法

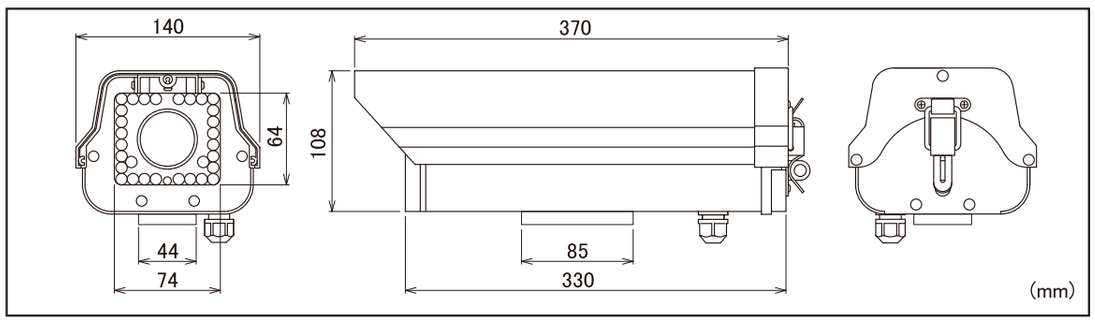
① 電源ケーブル
カメラの電源端子が DC-J の場合はそのまま接続して下さい。
バラ入力の場合は付属の先バラケーブルを使用してカメラの電源端子に接続して下さい。
※ 極性に注意して下さい。
② 強制白黒固定用ケーブル (2 P (先バラ))
カメラに強制白黒固定用端子がある場合は強制白黒固定用端子に接続して下さい。
※ 極性に注意して下さい。
③電源ケーブル (P) を入線口から通した電源ケーブルに接続して下さい。
同様に入線口から通した映像ケーブルをカメラの VIDEO 端子に接続して下さい。)



■ 仕様

HS-606IR			
外形	140(W)x108(H)x370(D)mm	消費電流 (LED)	370mA(最大)
重量	1.1kg	消費電力 (LED)	4.4W(最大)
電源 (LED)	DC12V	動作切替 Lux	約 6Lux 以下：ON、約 6Lux 以上：OFF

■ 外形図



株式会社 ダイワ インダストリ
本社・企画営業本部
〒 146-0082　東 京 都 大 田 区 池 上 3-36-6　TEL/03-3755-5645
FAX/03-3755-2253
URL http://www.daiwa-industry.co.jp

DAIWA

屋外用赤外線付ハウジング (IP66)

HS-606IR
取扱説明書

●安全上のご注意●

この「安全上のご注意」は、製品を安全に正しくお使い頂き、お客様への危害や財産への損害を未然に防止するために絵表示を使用しています。なお本機は、事件や事故を未然に防ぐものではありませんのでご理解願います。

●表示マークについて●

⚠ 警告	この表示を無視して誤った取扱いをすると死亡又は重傷を負う可能性が想定されます。		禁止の行為を伝えるものです。
⚠ 注意	この表示を無視して誤った取扱いをすると人が損害を負う可能性及び物的損害の発生が想定されます。		強制事項の内容を伝えるものです。

⚠ 警　告

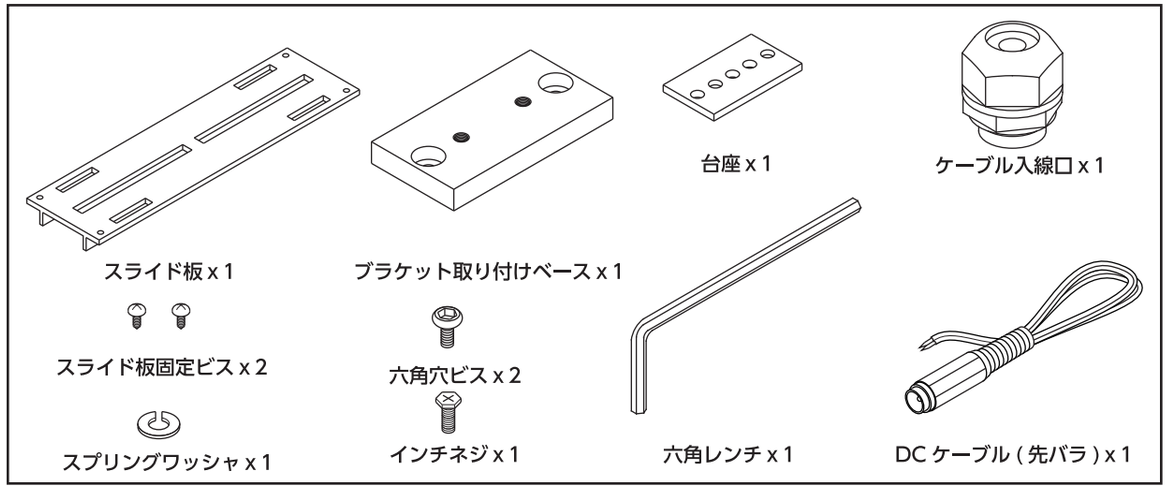
	取付け場所などを移動するときは、必ず総ての電源を切った状態で線をはずしてから移動して下さい。
	本製品は精密機械ですから分解したり、改造しないでください。故障の原因になります。
	電源コード類を傷つけたり加工したり引っ張らないで下さい。電源コード類が破損し、火災、感電の原因となります。
	万一、煙が出ている、変な臭いがするなどの異常状態の場合はすぐに電源を切り電源プラグを持ちコンセントを抜いてください。

⚠ 注　意

	内部の点検、調整、修理は販売店にご相談下さい。お客さまによる修理は危険ですから絶対におやめ下さい。
	設置工事による事故や障害が生じた場合は当社では責任を負えません。専門技術者による施工をご依頼するようお勧めいたします。
	重いものをのせたりすると本製品が破損し、火災、感電の原因となります。
	ぬれた手で触らないで下さい。感電の原因となります。

■ 付属品

付属品を確認してください。

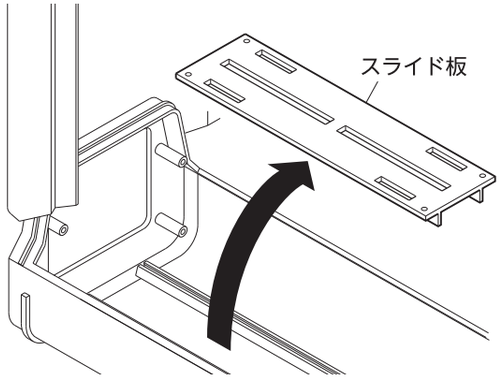


■ カメラの設置方法

① ケースの上蓋を開けてください。

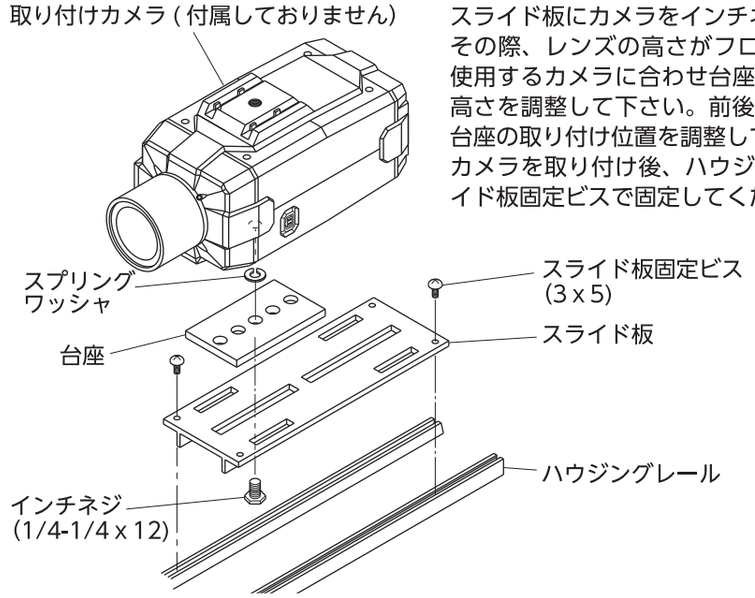
〇部の金具を外してケースの上蓋を上に持ち上げて開けて下さい

② 内部のスライド板を取り出してください。



スライド板を下から持ち上げてハウジングケースから取り出してください。

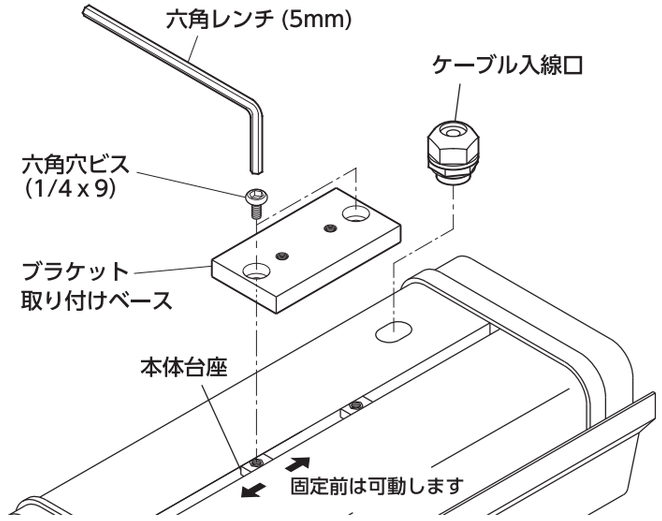
③ カメラをハウジングに取り付けてください。



スライド板にカメラをインチネジで固定します。
その際、レンズの高さがフロントガラスの中心にくる様に、使用するカメラに合わせ台座やスプリングワッシャを入れて高さを調整して下さい。前後方向についても最適となる様に台座の取り付け位置を調整してください。
カメラを取り付け後、ハウジングレールに押しはめ込みスライド板固定ビスで固定してください。

④ ブラケットに取り付ける準備をします。

付属のブラット取り付けベースを下記の図の様に付属ビスで本体台座に付属の六角レンチにて固定してください。本体台座は固定前は任意に可動します、ビス止め後には固定されますので希望する位置にブラケットを取り付ける事ができます。



⑤ ケースの上蓋を閉めてください。

全ての調整、配線が終わりましたら①の手順とは逆の手順でカバーを閉じて背面のハウジングカバー留め金具を閉めてください。別途購入で南京錠などに取り付ける事が可能です。